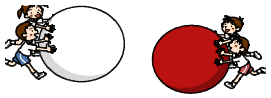
菊陽西小だより

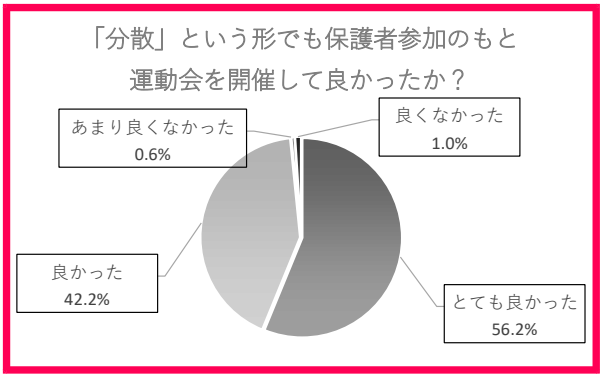
10月

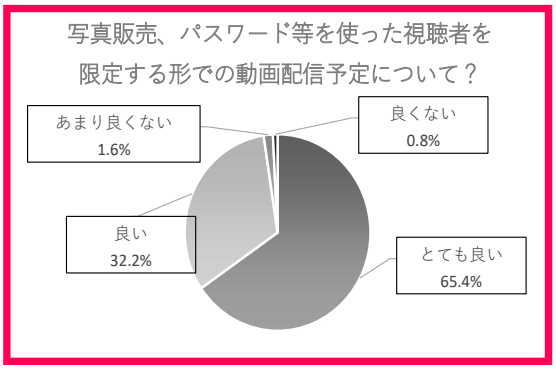
NO.２
Ｒ２．１０．８
菊陽西小学校
文責：草場ルミ子

運動会についてのアンケート結果

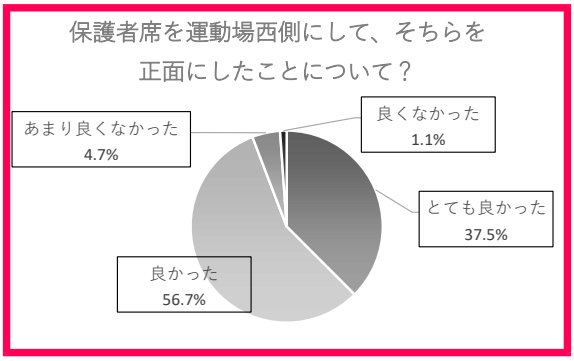


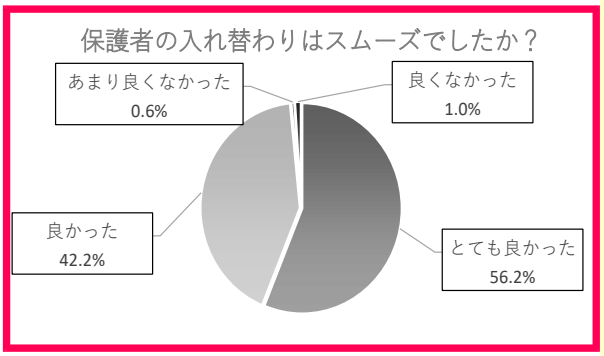
今年の運動会ほど心配した運動会はありませんでした。なんとか、開催することができ、ほっとしています。アンケートにも多数回答いただき、本当にありがとうございました。１０月６日までに６１８件の回答をいただきました。学校への感謝の言葉もたくさんあり、「大変だったけど、頑張ってよかった！」と、職員一同大変喜んでいます。結果の概要をお知らせします。





「分散開催でも保護者参加のもと、運動会を開催してよかったと思いますか？」の問いには 98.4 %の方が「よかった」と回答しています。「当日の写真販売や動画の限定配信の予定」についても、「とてもよい」65.4 %「よい」32.2 %と 97.6 %の方が期待されていることが分かりました。只今、編集中です。今しばらくお待ちください。一部、できた映像を見ましたが、感動しました。給食時間などに、子どもたちにも見せる予定です。





「保護者席を銀行グランド側にしたこと」については、94.2 %の方が「よかった」との回答。入れ替わりについても 98.4 %の方が「スムーズだった」と回答しています。「例年より観覧席が広く、子どもを近くで見ることができた。」「すぐ我が子を探せた。」という意見の一方で、「西側は平坦なので２列目、３列目からは見えなかった。」「『１列目の方は座って観覧』という掲示があったにもかかわらず、立っている人がいた。」「学年が替わったのに交替しない人がいた。」「北側や南側などにも観覧席を拡げてほしかった。」などの意見も多数ありました。学年の人数が多いので、徒走の際は「今から第〇組目のスタートです。」などのアナウンスがほしかったとの意見もありました。今後の参考にさせていただきます。

タブレットから無線でデータを送る場面でのトラブルは、練習時よりも頻発しました。「はなれていても心を一つに協力し合い」のスローガンのもと、進めてきましたので、子どもたちにも苦労を強いたり、参観者をお待たせしたりする場面もあり、申し訳なく思います。中断した場合は、その理由を会場全体にアナウンスすることに努めました。トラブルは、参観者の多さ、機内モードの設定が徹底できていないなどの要因があるのではないかとのことでした。「教室内での応援の様子を大型モニターで見たい。」「運動場に来ることができない祖父母にも生で映像を見せたかった。」などのご意見もありましたが、公立小学校のスタッフ・機材・技術・予算では、今回が最大限の取組だったことをご了承ください。

撮影者の

ドローンでの撮影計画は、ある保護者の方との会話の中で、「先生、ドローン撮影があったらいいかも：」から始まりました。職員の知り合いが趣味でドローンを使っていること、私の前任校（大津の美咲野小学校）で、当時の保護者（現在は DRONE BASE 経営）にドローン撮影をお願いしたことがあったことに繋がりました。安全面など実現するまでには、様々なハードルがありましたが、実現できてよかったです。当日もそのお二人に協力いただきました。

動画編集は、ＩＣＴ支援員の園田さん（菊陽町からの派遣）が引き受けてくれました。ＩＣＴ支援員とはいっても編集のプロではありません。事務の平川先生が撮った映像、ドローンの映像など、音声も合わせる大変複雑で緻密な編集を、職員室で黙々とされています。動画は、７部編成で作成中です。「ダイジェスト版」「１・２年（花笠が合同だったので）」「３年」「４年」「５年」「６年」「応援合戦」の７部の予定です。